



## 「しん」年を迎えて

教育支援室室長 甲野 正人

新しい年がスタートしました。皆様には、きっと万感の思いで新しい年を迎えられたことと思います。いろいろな思いの一つには、コロナ収束への願いがあったらろうと想像します。昨年の教育支援室を振り返ってみると、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、実施時期や内容の変更を余儀なくされた事業が幾つもありました。今年は、安心して事業や相談活動を進めることができることを強く願っているところです。



さて、今年の年賀状に、「どんな年を迎えられましたか？信年・苾年・進年・深年・伸年・真年・親年・心年？」と書かれていたものがありました。これらは、全て当て字ですが、それぞれの「しん」の漢字には、意味がありますので、「新」年の「しん」に、自分の思いに合った漢字を当てはめることで、新年の抱負を表現することができます。

そこで、今年の教育支援室の「しん年」の姿・抱負を考えてみました。皆様から親しまれる教育支援室でありたいという思いから「親年」、また、様々な事業や相談活動でかかわっていただいている皆様と強い信頼関係でつながりたいという思いから「信年」にしたいと願っています。

今年の教育支援室が、皆様のお役に立つことができれば、うれしく思います。本年もどうぞ、よろしく願いいたします。

## 第6回療育・教育相談(元愛媛大学教授 上岡一世先生)のご案内

日時 令和3年3月4日(木)

① 13:30~14:20 ② 14:30~15:20 ③ 15:30~16:20

場所 保内庁舎3階 教育相談室

※ 相談を希望されます方は、教育支援室までお電話ください。

※ 申込受付は先着順で、小・中学生の保護者を優先とします。

※ 相談者が少ない場合は、就学前・高校生の保護者の相談も受け付けますので、教育支援室までお問い合わせください。



## 「きりんカフェ」のご案内

(登校しづらいお子さんを持つ保護者の会)

お子さんが登校を渋り、休みがちになって悩んでおられる保護者の皆さん、「きりんカフェ」に参加して、悩みを打ち明けたり、日ごろ思っていることを出し合ったりして、少しでも心を軽くしませんか。

今回は、お子さんの成長の岐路に立つ進学や進級を前にして、本人はもちろん、保護者にとっても新たな心配や不安があるのではないかと思います。同じ悩みを持つ保護者が集い、お茶でも飲みながら気軽に話しませんか。

ご参加をお待ちしています。

1 期日 令和3年2月19日(金) 10:00~11:30

2 会場 八幡浜市役所保内庁舎

3 申込み 当日までに、電話またはメールでお申し込みください。  
電話 21-6864 メールアドレス sien1@yawatahama.ed.jp



## 今年度の教育支援室活動状況(1月末現在)

### 【支援室相談事業】

○ 電話相談	294回
○ 来室相談(療育支援を含む)	120回
○ 訪問相談	182回
○ 巡回相談(保育所・幼稚園等)	99回
○ 発達検査	36回
○ カウンセリング	26回
○ 学級支援(ミュージック・ケア)	1回



### 【いじめ・不登校、特別支援等の実態把握】

○ 定期学校訪問	34回
○ アンケート調査及び結果の分析・公表	1回
○ 市・各ブロックいじめ対策委員会	17回
○ 特別支援アドバイザー学校訪問	41回

### 【療育・教育相談】

講師 上岡一世氏(元愛大教授)	5回	11組
※ 第6回 3月4日(木) 13:30~		

### 【発達支援に関する講演会】10月17日(土) 参加者 47人

演題 「親子が笑顔になる子育て」  
~今日から使える支援のヒント  
講師 宇都宮千夏氏(臨床心理士、公認心理師)

### 【学校生活支援員新任者等研修会】4月1日(金) 参加者 12人

### 【学校生活支援員研修会】8月28日(金) 参加者 40人

講話①「生活支援員・加配保育士の経験を通して」  
講師 高廣初実(教育支援室 巡回支援専門員)  
講話②「1学期の学校訪問から」  
講師 星野礼子(教育支援室 発達障がいアドバイザー)

### 【市教育相談員等研修会】11月20日(土) 参加者 17人

演題 「自殺対策の現状とゲートキーパーの役割について」  
講師 岡山美穂氏(八幡浜保健所健康増進課精神保健係長)  
講師 米田紀子氏(八幡浜市保健センター保健師)

### 【SST(ソーシャルスキルトレーニング)】

○ 学校生活スキル・スポーツスキル	3回	50人
○ アートセラピー	1回	5人
○ クレイセラピー(信楽焼)	1回	13人

### 【ミュージック・ケア】(音楽療法) 5回 43人

※ 第6回 2月13日(土) 10:00~

### 【にこにこみかんトーク】(保護者座談会) 3回 18人

### 【きりんカフェ】 4回開催

※ 第5回 2月19日(金) 10:00~

## SST夏休みイベント「クレイセラピー(信楽焼)」

前号でもお知らせしましたが、昨年8月、初めての取組として「クレイセラピー」を行いました。本市の毛利希先生を講師に迎え、親子13人が参加しました。

粘土をこねて、平らになるまで手でたたき、麺棒で広げました。平らになったらボールの底を利用して、お皿の形に整えました。形が完成した後は、作品を毛利先生が持ち帰られて、釉薬を塗り、窯で焼いていただきました。

後日届いた完成作品が右の写真です。ガラス製品のような光沢が出ていて、信楽焼独特の美しい色合いに感動しました。

好評で、来年度も是非行ってほしいとの声があがり、早速毛利先生に、来年度も講師をお願いしました。お楽しみに！



### 発達支援に関する講演会 (R2.10.17) の感想より

- 今まで、子どもの出来ていないことだけに注目して、「～しなさい」「なんでできないの」など否定的な言葉ばかり浴びせてきたので、子どもたちにとってかなりのストレスになっていたのだと思いました。出来ていること、ほめることに注目して、今後はかかわっていききたいと思います。
- 悪い行動はスルーする手段があることが分かりました。笑顔でほめる、ジェスチャーを加える、を実践していきたいと思います。
- なぜ困った行動を起こすのか、常々疑問に思っていました。『子どもは注目が大好き』。お母さんや大好きな人に見てもらったら安心する、ということをお話していただき、腑に落ちました。納得です。支援のヒントをたくさん教えていただきました。明日から、気持ち新たに、子どもたちと関わりたいと思います。ありがとうございました。
- 優しい口調で分かりやすい言葉で、とても入りやすかったです。「大人が変われば子どもも変わる」。早速取り組んでみようと思える講演会でした。



### 学校生活支援員研修会 (R2.8.28) 講話より

- 学校生活支援員は、担任の先生の目指す目標や指導方法を支援する役割を担っている。担任の先生の指導方針が明確であると動きやすい。担任の先生に「お願いします」と言われても、どう支援したらよいか分からない。先生に聞いて、具体的な支援の内容について確認することが大切である。
- 支援はやり過ぎないこと。「見守り支援」は観察のチャンスであり、支援している子どもに対する新たな気づきや、子どもの反応（行動）を見極めることができる。故に、子どもの次の行動などを予測することができるようになる。
- 親の立場だったら、どんな支援員さんに支えてほしいか。
  - ① 障がいの特性についてきちんと理解してくれている。理解しようとしてくれる支援員。
  - ② 病気のことを理解してくれている支援員。
  - ③ 病気や障がいのことをインターネットや書籍、近くで研修会があったら参加して学ぼうとしてくれている支援員。
  - ④ 笑顔で接してくれる支援員。

### 第2回 にこにこみかんトーク (保護者座談会)

10月29日(木)、今年も今治市から桑原綾子先生をお迎えして、座談会を開催しました。参加者の感想の一部を紹介します。

- 今回は参加人数が多く、本当にいろいろな悩みだったり、お母さんたちの気持ちが聞いて、パワーをもらえました。桑原先生がいろいろな問題の解決策を「こういうのはどうですか?」とお話してくださって、おもしろく、楽しく、そして新しい発見もたくさんあって、充実した時間を過ごさせてもらいました。
- ざっくばらんに話していただいて楽しかったです。先生のお話は、私たちの心をズバツと表現してくれる、その爽快さに救われます。そして、とてもあたたかく寄り添ってくださる言葉が嬉しく、いつも大笑いしてしまいます。

- 参考になる話が聞けて心が軽くなりました。新しいことを始める時は、子どもの状態が落ち着いている時に行くことが良いと聞いて勉強になりました。焦らず、前向きに子育てしていきたいと思います。
- 母親が子どもに対して、「すべてを頑張りすぎない!」の言葉が心に残りました。親の思い通りに育たないかもしれないけど、本人がよければそれで良いのだと感じました。途中、涙が出る場面がありましたが、とても勉強になり、よい時間を過ごさせてもらいました。
- 2学期に入り、うつつと悩んでいたことが、桑原先生に直接相談できましたことを心から感謝しています。分かりやすく話してくださり、素直にストンと一つ一つの言葉が入ってきて、心がスッキリすることができました。これから、どのようにかかわればよいか、学ぶべき道が見えたことを嬉しく思います。



## 楽しく学んだSST (ソーシャルスキルトレーニング)

本年度のSSTでは、次のとおり3回の活動を行いました。

- ① 7/4 生活スキル
- ② 8/20 学校スキル
- ③ 10/10 スポーツスキル
- ④ ~~11/6~~ ~~スポーツスキル~~ (中止)

SSTでは、発達に支援が必要な子どもたちが、苦手を克服し、やる気を引き出す活動を経験しながら必要なコミュニケーション能力を身に付けていくことを目指しています。

第3回のスポーツスキルでは、ボールを使って、ドリブルやキャッチ、投げたり打ったりとさまざまな動作を繰り返し練習し、ボールを扱うスキルを高めました。

なお、第4回は、新型コロナの感染警戒期が続いており、年末年始の人の動きなどから、残念ながら中止としました。

コロナ禍の中、対策を講じて実施してきましたが、参加してくれた子どもたち、保護者の皆様、ありがとうございました。そして、スタッフとしてご協力いただきました先生方、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



<第1回の様子>



<第2回の様子>



<第3回の様子>

増加傾向にある支援を要する子どもや、家庭・学校をサポートしていきます。

教育支援室 (保内庁舎1階) 困ったことがあったら、いつでもご相談ください。

- |                                    |                                  |
|------------------------------------|----------------------------------|
| ☆ 電話相談・来室相談 (八幡浜市教育委員会教育支援)        | ☆ 八幡浜いじめ110番 (八幡浜市教育委員会教育支援)     |
| ☎ 0894-21-6864 月～金 8:30～17:00      | ☎ 0120-805-415 月～金 8:30～17:00    |
| ☆ 警察安全相談 (八幡浜警察署)                  | ☆ いじめ相談ダイヤル24 (愛媛県教育委員会)         |
| ☎ 0894-22-0110 24時間受付              | ☎ 0120-0-78310 24時間受付            |
| ☆ 児童相談所全国共通ダイヤル (厚生労働省)            | ☆ こどもの人権110番 (法務局)               |
| ☎ 189 (いちばやく) 児童虐待通報電話 24時間受付      | ☎ 0120-007-110 月～金 8:30～17:15    |
| ☆ こども電話「ひびき」(チャイルドライン ハートコール・えひめ)  | ☆ 18歳までのチャイルドライン(チャイルドライン支援センター) |
| ☎ 089-917-7797 5と0の付く日 16:00～21:00 | ☎ 0120-99-7777 まいにち 16:00～21:00  |

